

3学年だより

鯖江市中央中学校

第3学年

令和8年6月30日(火)

～気付きを成長につなげる～

6月16日(火)～21日(日)に、鯖丹地区夏季総合競技大会が行われました。保護者の皆様には、早朝からの送迎や昼食の準備など、子どもたちが試合に集中できるよう温かくサポートをしていただき、本当にありがとうございました。子どもたちのがんばりと保護者の皆様の温かいサポートによりまして、中央中生が出場しました全16競技中、15競技で県大会の出場権を獲得しました。

この結果は、秋季大会の悔しさをバネにして、日々の取り組みを改善しながら練習を積み重ね、個々の技量とチーム力を向上させてきた成果であり、部活動を通して子どもたちの成長が見られたことが本当にうれしいです。もちろん、負けて悔しい思いをして大会を終えた選手、力を出し切れないまま大会を終えた選手、試合に出れずに大会を終えた選手もいたと思います。しかし、「困難に負けずに努力を継続する力」や「課題に気付いて改善していく力」、「チームや仲間をサポートする力」など、部活動を通して、それぞれの役割や立場で身に付けてきた力の中には、今後の人生の糧になることが必ずあると思います。

中には、「努力をしなかった自分」に出会った人もいるでしょう。入部したときは、きっと夢や希望にあふれていた時期もあったはずですが、でも、うまくいかない自分に出会ううちに、いつしか、すぐにあきらめてしまう自分や努力しない自分になっていったのかもしれない。しかし、「努力しなかった」ことに気付いて後悔しているのなら、心の中では「努力をすることの大切さ」にも気付いていると思います。ですから、見方や考え方を変えれば、「努力する自分」に変わるきっかけになるかもしれません。

試合に勝ったり負けたりという結果は残りますが、日々の取り組みの過程の中に、様々な気付きがあり、その気付きこそが成長につながる学びになります。できたこと、できるようになったことだけでなく、できなかったこと、やらなかったことに気付くことも学びです。気付きだけで終わらせるのではなく、自分の行動を変えることで、さらに一步成長した自分を目指しましょう。

次は、県大会に向けたドラマが始まります。子どもたちはどんなストーリーを描いていくのでしょうか。そして、その過程でどんな気付きがあり、成長につなげていくのでしょうか。保護者の皆様と私たち教員が、一番のサポーターとして、一緒に子どもたちのがんばりを応援していきましょう。

学年主任より



～ 丹南地区夏季大会 ～

6月16日(火)～6月21日(日)に、丹南地区夏季大会が行われました。日頃のトレーニングの集大成として、試合や応援で力を発揮してきました。団体戦だけでなく、ペアや個人でも多数入賞しました。

<団体戦結果>

優勝(県大会出場) → 男子剣道、女子剣道、男子バスケットボール、

女子バスケットボール、サッカー、女子ソフトテニス、

準優勝(県大会出場) → 男子柔道、野球、女子バドミントン、男子バレーボール

3位 → 女子バレーボール、男子ソフトテニス、男子卓球、女子卓球

※女子体操、男子バドミントンも県大会に出場します。

合唱コンクール

6月30日(火)⑤⑥に、第3学年合唱コンクールが行われました。6月23日(火)より特別時程を組んで放課後練習を積み、本番に臨みました。コンクール当日は、クラス一丸となって素晴らしい歌声を体育館に響かせました。

<コンクール結果>



ピアノ賞ⅠⅠ組「栄光の架橋」



指揮者賞Ⅸ組 「結」

